

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成29年3月2日(2017.3.2)

【公開番号】特開2015-161768(P2015-161768A)

【公開日】平成27年9月7日(2015.9.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-056

【出願番号】特願2014-36420(P2014-36420)

【国際特許分類】

G 03 B 21/14 (2006.01)

H 04 N 5/74 (2006.01)

【F I】

G 03 B 21/14 Z

H 04 N 5/74 Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月24日(2017.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

図5に示すように投写光源17から照射されて液晶ライトバルブ10を透過した光は、ダイクロイックプリズム101によって合成され、レンズ102および凹面鏡103によって投写窓104から投射され、壁W、机T等の投写面に像を結ぶ。凹面鏡103で反射された光は、投写窓104近くで収束するため、投写窓104の近くには熱がこもりやすい。投写窓104を塞ぐような障害物を検出するために、障害物センサー21は、図4および図5に示すように投写窓104の外側近くに設けられる。図7に示すように障害物センサー21は、赤外線と可視光の波長を含む光を照射する照射部21aと、照射部21aから照射されて障害物Dで反射した光を受光する受光部21bとを備えている。受光部21bは赤外線波長の光の強さに応じた信号を出力する。